

TOOLS for MR V1.5.0 for Macintosh

TOOLS for MR V1.5.0 for Macintosh は以下のプログラムで構成されています。

- Yamaha Steinberg FW Driver V1.5.0
- Steinberg MR Editor V1.5.0
- Steinberg MR Extension V1.5.0

主なアップデートの内容

V1.2.0 → V1.5.0

Yamaha Steinberg FW Driver

V1.1.0 → V1.5.0

- Yamaha Steinberg FW Driverのインストールが完了した直後に、「システム環境設定」から Yamaha Steinberg FW Driverのコントロールパネルが開かないことがある不具合を修正しました。
- PowerPC搭載のMacintoshを使用している場合、接続しているMR816 CSX/MR816 Xの電源をオフにすると、Yamaha Steinberg FW DriverのCPU使用率が高くなる不具合を修正しました。

Steinberg MR Editor

V1.2.0 → V1.5.0

- MR EditorのSceneに保存されるパラメーターに、次の4つを追加しました。
 - ・ ソロ
 - ・ Digital I/O, External FX
 - ・ Sweet Spot Morphing Ch. Strip
 - ・ External FX Type

Steinberg MR Extension

V1.2.0 → V1.5.0

- Hardware Setup画面が新しくなりました。主な変更点は次のとおりです。
 - ・ 「Master Levels」タブを追加しました。ここでは、アナログ/デジタルそれぞれのマスターレベルをコントロールできます。
 - ・ 「Settings」タブを追加しました。ここでは、デジタルオーディオ信号を入出力する端子を選択したり、Sweet Spot Morphing Channel Strip エフェクトを挿入するチャンネルを選択したりできます。
 - ・ レベルを調整するパラメーターを、キーボード上の[Ctrl]/[command]キーを押しながらクリックすることで、ノミナル(0.00dB)に設定できるようになりました。

- ・ レベルの表示を「dB」に変更しました。
- Rev-Xの任意のパラメーターを、キーボード上の[Ctrl]/[command]キーを押しながらクリックしたときに、正しい初期値が設定されない不具合を修正しました。
- Cubaseのプロジェクトファイルを開いたときに、プロジェクトファイルに保存されたReverbのパラメーターが正しく復元されないことがある不具合を修正しました。
- Yamaha Steinberg FW Driverのコントロールパネルで、「Sweet Spot Morphing Ch. Strip」を「Digital Input」に設定しているときに、Cubaseのミキサーに表示されるMR816CSX/MR816X入力設定画面の「+48V」/「PAD」インジケーターが正しく表示されない不具合を修正しました。
- MR816 CSX/MR816 X本体のサンプリング周波数とCubaseのプロジェクトファイルのサンプリング周波数が異なる状態でプロジェクトファイルを開いたときに、サンプリング周波数やDigital I/O, External FXなどの設定が正しく切り替わらないことがある不具合を修正しました。
- Cubaseのプロジェクトファイルを開いたときに、MR816CSX/MR816X入力設定画面の設定が正しく切り替わらないことがある不具合を修正しました。
- 複数のMR816 CSX/MR816 Xを接続したときに、使用できないオーディオポートが表示されることがある不具合を修正しました。
- 複数のMR816 CSX/MR816 Xを接続してRev-Xを使用しているときに、1台の接続を外すともう1台のRev-Xの設定がリセットされることがある不具合を修正しました。
- Cubaseが強制終了したときに、コンピューターを再起動しなければ連携機能が使用できないことがある不具合を修正しました。
- Sweet Spot Morphing Channel StripおよびRev-XのVSTプラグイン画面で、VSTプリセットが表示されない不具合を修正しました。
- Sweet Spot Morphing Channel StripをVSTプラグインとして使用しているときに、オートメーションが自動で書き込まれてしまうことがある問題を修正しました。
- MR816CSX/MR816X入力設定画面とSweet Spot Morphing Channel StripやRev-Xなどの画面の間で、各エフェクトのパラメーターの表示値が異なる不具合を修正しました。
- その他軽微な不具合を修正しました。

過去のアップデートの内容

V1.1.0 → V1.2.0

- Cubase 5 に対応しました。
- Yamaha n8/n12 に対応しました。

Yamaha Steinberg FW Driver を削除する場合は、MR816 CSX/MR816 X セットアップガイドの「ソフトウェアのアンインストール」に記載しているファイルのほかに、次のファイルも起動ディスクから削除してください。

/ライブラリ/Audio/MIDI Devices/Yamaha/Images/

FW_10000D.tiff

FW_10000E.tiff

- Intel 製プロセッサを搭載した機種 of 動作環境を、Mac OS X 10.4.9 以降に変更しました。
10.4.8 以前のバージョンをお使いの場合は、10.4.9 以降にアップデートしてください。

その他の主なアップデート内容については、以下にプログラム別で説明します。

Yamaha Steinberg FW Driver

V1.0.0 → V1.1.0

- Intel製プロセッサを搭載した機種において、4GB以上のメモリーを使用する環境に対応しました。
- 複数台のMR816 CSX/MR816 Xの接続または取り外しを行なうと、Yamaha Steinberg FW Driverのコントロールパネル上に機器の情報が正しく表示されない不具合を修正しました。

Steinberg MR Editor

V1.1.0 → V1.2.0

- 軽微な不具合を修正しました。

Steinberg MR Extension

V1.1.0 → V1.2.0

- Sweet Spot Morphing Channel Strip (以下「Channel Strip」)の設定画面を最小化にしたまま、VSTコネクション画面で入力バスのプリセット設定を読み込むと、Cubaseが異常終了する不具合を修正しました。
- Channel Stripの設定画面のMORPHノブとMR816 CSXの「MORPH」を設定したマルチファンクションエンコーダーノブを同時に操作すると、Cubaseが異常終了することがある不具合を修正しました。
- 再生中に「Digital I/O, External FX」の設定を切り替えると音が出なくなることがある不具合を修正しました。
- 「Digital I/O, External FX」の設定を切り替えるとMR816 CSX/MR816 X Hardware Setup画面のヘッドフォン端子1/2のモニターソースの設定がリセットされることがある不具合を修正しました。
- サンプリング周波数または「Digital I/O, External FX」の設定が現在の設定と異なるプロジェクトファイルに切り替えた場合、MR816 CSX/MR816 X入力設定画面が正常に表示されなくなることがある不具合を修正しました。
- プロジェクトファイルを切り替えた場合、MR816 CSX/MR816 Xのヘッドフォン端子1/2から出力される信号として設定されたバスが切り替わらないことがある不具合を修正しました。

- VSTコネクション画面のバスの変更がMR816 CSX/MR816 X Hardware Setup画面のヘッドフォン端子1/2のモニターソースの設定値に反映されないことがある不具合を修正しました。
- VSTコネクション画面で入力バスのプリセット設定を読み込んだ場合、MR816 CSX/MR816 X 入力設定画面が表示されないことがある不具合を修正しました。
- VSTコネクション画面で出力バスを設定してもMR816 CSX/MR816 X Hardware Setup画面のREV-Xのリターンレベルのノブが表示されないことがある不具合を修正しました。
- MR816 CSX/MR816 X Hardware Setup画面上でリバーブタイプを変更できないことがある不具合を修正しました。
- Yamaha MOTIF XSなどのYamaha Steinberg FW Driverに対応した機器とMR816 CSX/MR816 Xをデジチェーン接続した場合、接続する順番によってCubaseとの連携機能が正常に動作しない不具合を修正しました。
- MR816 CSX/MR816 X入力設定画面とREV-X/Channel Stripの設定画面にある同一パラメーターを、ショートカット操作([Ctrl]キーを押しながら該当パラメーターをクリック)によって初期値に設定した場合、設定値が各画面で異なることがある不具合を修正しました。
- ダイレクトモニタリングをオンにしている場合に、トラックのモニタリングボタンをオンにして再生すると、一瞬音が途切れる不具合を修正しました。
- その他の軽微な不具合を修正しました。

V1.0.0 → V1.1.0

Steinberg MR Editor

V1.0.0 → V1.1.0

- Channel Strip のMorph パラメーターと Sweet Spot Data がVST プリセットデータとして保存される仕様に変更しました。
- ヘッドフォン端子から出力される信号としていずれかの出力信号が常に割り当てられている仕様に変更しました。
- REV-X のスライダーにマウスポインターを合わせると、パラメーター値が表示される仕様に変更しました。
- その他の軽微な不具合を修正しました。

Steinberg MR Extension

V1.0.0 → V1.1.0

- Cubase との連携機能を追加しました。
- # 詳しくは、ダウンロードしたファイルに収録されている MR816 CSX/MR816 X オペレーションマニュアル (PDF)をご参照ください。